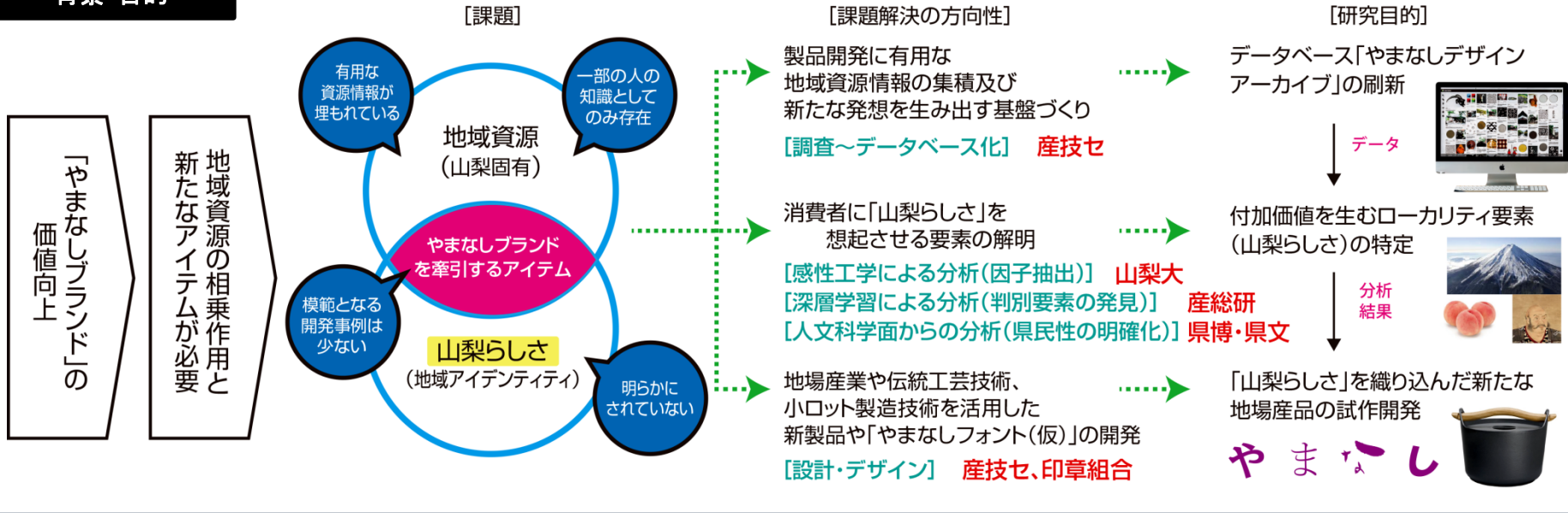


山梨県固有のデザインソースの集積と「山梨らしさ」を付加価値とした製品等の開発に関する研究(R3～R5)

産業技術センター、山梨大学、県立博物館、県立文学館、山梨県印章店協同組合

背景・目的



研究内容

各機関の連携により、同時並行的に研究を進める。

	1年次	2年次	3年次
資料調査・取材 デジタルデータ化	随時実施		まとめ
データベース の刷新	システム・機能検討 インターフェース検討	システム改修 動作検証～公開	機能評価～調整 運用・管理
「山梨らしさ」の 解明	調査設計～調査 資料・データ収集	データ分析 情報の集約	「山梨らしさ」の定義 評価方法の確立
新たな地場製品の 試作開発	企業・技術等調査 実施可能性等検討	企画・デザイン 設計	試作 企画・デザイン 設計 試作

期待される効果

「有用な地域資源データの蓄積・供給」
～「地域性を付加価値とする製品開発」
の好循環の創出

